

オイルクーラキット 取付説明書



取付けは必ず専門業者に依頼してください。

取扱説明書を先に読んでから作業を行なってください。

本書はご使用前に必ずお読みください。

本書は、お読みになった後も本製品の側に置いて活用してください。

本製品は、下記に示す車両のみ取付け可能です。
万が一お車と本製品の型式等が異なる場合には、速やかにお買い上げの販売店にご連絡ください。

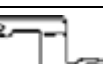
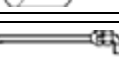
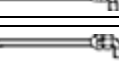
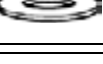
商 品 名	車種別オイルクーラキット
用 途	自動車専用部品
コ ー ド №	15004-AT002
製品説明書品番	E04261-T43050-00 Ver.3-3.01
整備要領書品番	62181
メ ー カ ー 車 種	トヨタ アリスト JZS161
エ ン ジ ン 型 式	2JZ-GTE
年 式	1997年08月～2001年07月
備 考	・新品のオイルフィルタ及びオイルを準備してください。 ・2001年07月以降の車両については取付未確認 ・アダプタサーモAssyに温度センサ用にM12 P=1.25、油圧センサ用にPT1/8のサービスホールがあります。 ・温度センサ取付けフィッティングがPT1/8の場合、別途M12-PT1/8変換アダプタ(2面幅17mm)を購入してください。

改訂の記録

改訂№	日 付	記 載 変 更 内 容
3-3.01	2004/11	初版

2004年11月10日発行(禁無断複写,転載) (株)エッチ・ケー・エス

パーツリスト

連番	コード№	品 名	数量	形 状	備 考
1	15006-AK002	オイルクーラコア	1		
2	2599-SA008	アダプタサーモAssy	1		
3	2599-SA009	アタッチメントボルトA	1		3/4-16 UNF
4	15999-AK002	Oリング JASO 3067	1		内径 φ66.6
5	15721-233331	オイルクーラステー №1	1		
6	15721-234331	オイルクーラステー №2	1		
7	15721-235331	オイルクーラステー №3	1		
8	15721-236331	オイルクーラステー №4	1		
9	17461-002187	カラー №1	1		
10	G15750-K00360-00	オイルクーラホース №1	1		90° -140cm-90°
11	G15750-K00370-00	オイルクーラホース №2	1		90° -165cm-90°
12		ボルト M6 L=15	1		P=1.0
13		ボルト M6 L=25	1		P=1.0
14		ボルト M8 L=20	4		P=1.25
15		フランジ付ナット M8	4		P=.25
16		プレートワッシャ M6用	2		
17		プレートワッシャ M8用	4		
18		スプリングワッシャ M6用	2		
19		スプリングワッシャ M8用	4		
20	15719-034259	スパイラルチューブ	1		D = 20 L = 2500
21		タイラップ (中)	10		
22		タイラップ (大)	4		

パーツリスト

連番	コードNo	品 名	数量	形 状	備 考
23	93050-002100TP	取扱説明書	1		
24	E04261-T43050-00	取付説明書	1		

1. ノーマルパーツ取外し

作業を始める前に、エンジンオイル、冷却水を準備しバッテリーのマイナス端子を取外してください。
必ず整備要領書及び取扱説明書に準じて作業を行ってください。

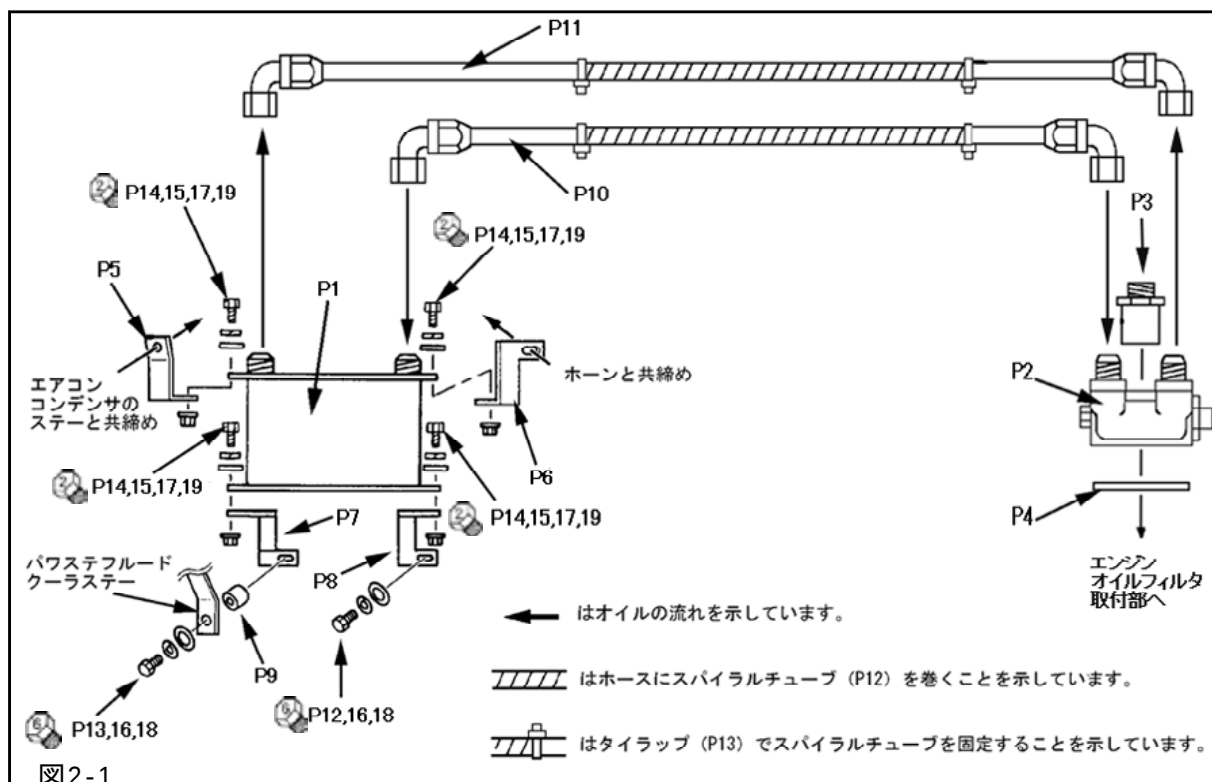
- (1) アンダカバーを取外してください。
- (2) フロントバンパを取外してください。
- (3) オイルフィルタを取外してください。

アドバイス

- ・取外したときにオイルがこぼれますので、ウエス・受け皿等を用意してください。

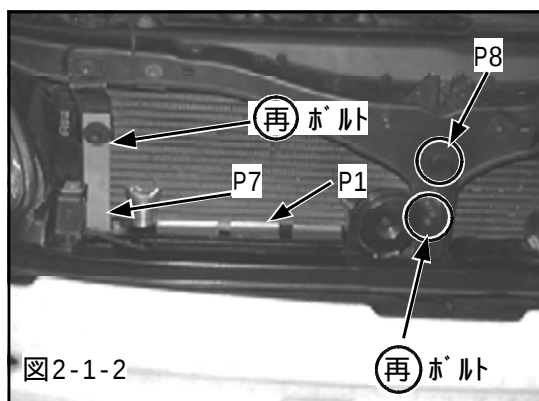
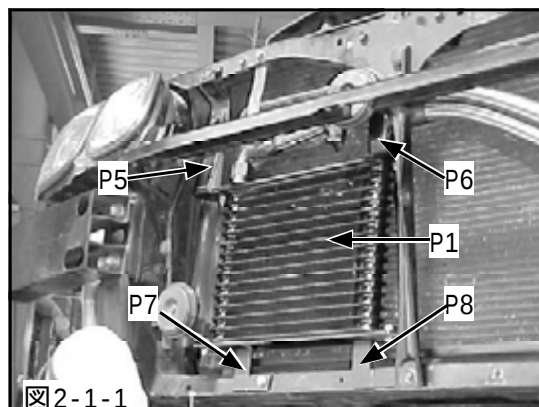
2. キットパーツ取付け

- ・キット内のパーツ(オイルクーラコア, アタッチメントボルト, オイルクーラホース, アダプタサーモAssy)のシール面, ネジ部, テーパー部に、キズや異物の混入がないことを確認してください。



2 - 1 . オイルクーラコアの取付け

- (1) ボルトM8 L=20, フランジ付きナットM8, スプリングワッシャM8用, プレートワッシャM8用を使用して、オイルクーラステー№1, №2, №3, №4をオイルクーラコアに仮付けてください。
(P1×1, P5×1, P6×1, P7×1, P8×1, P14×4, P15×4, P17×4, P19×4)
(図2-1)
- (2) スパイラルチューブをオイルクーラホース№1, №2に巻き付けられる長さに切断し、オイルクーラホース№1, №2に巻付けてください。巻付けたスパイラルチューブの両端をタイラップ(中)で固定してください。
(P10×1, P11×1, P20×1, P21)(図2-1)
- (3) ②ボルトを使用して、オイルクーラステー№1とエアコンコンデンサステーを共締めにしてください。
(図2-1, 図2-1-1, 図2-1-2)
- (4) ②ボルトを使用して、オイルクーラステー№2とホーンを共締めしてください。(図2-1, 図2-1-1, 図2-1-2)
- (5) カラー№1, ボルトM6 L=25, スプリングワッシャM6用, プレートワッシャM6用を使用して、オイルクーラステー№3とパワステフルードクーラステーを共締めしてください。その際、カラー№1はオイルクーラステー№3とパワステフルードクーラステーとの間に入れてください。
(P9×1, P13×1, P16×1, P18×1)(図2-1, 図2-1-1)
- (6) ボルトM6 L=15, スプリングワッシャM6用, プレートワッシャM6用を使用して、オイルクーラステー№4を車両に取付けてください。
(P12×1, P16×1, P18×1)(図2-1, 図2-1-1)
- (7) オイルクーラホース№1, №2をオイルクーラコアに仮付けてください。(図2-1)

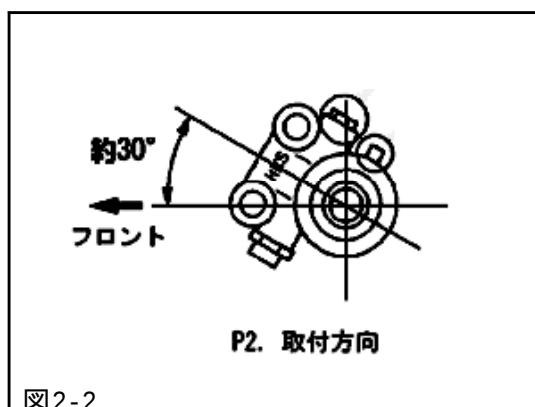


注 意

- オイルクーラコアを車両に取付ける際、無理な力が加わらないように取付けてください。振動等によりオイルクーラコアが破損する恐れがあります。

2 - 2 . アダプタサーモAssyの取付け

- (1) Oリング JASO 3067にエンジンオイルを薄く塗布してください。(P4×1)(図2-1)
 - (2) アダプタサーモAssyの外側の溝にOリング JASO 3067を組付けてください。(P2×1)(図2-1)
 - (3) アダプタサーモAssyをエンジンのオイルフィルタ取付け部に図のように取付けてください。(図2-2)
- アドバイス**
- ・ホースの位置決め, アダプタサーモAssyの位置決めは次項で行いますのでここでは本締めはせず、仮付けにしておいてください。



2 - 3 . オイルクーラホースの取付け

- (1) オイルクーラホース№1, №2をアダプタサーモAssyに取付けてください。(図2-1)
- (2) 仮付けしたボルトを各部が干渉しないようにオイルクーラコア, アダプタサーモAssyの位置を調整して本締めしてください。(図2-4-1)
- (3) 仮付けしたホースを各部が干渉しないように位置を調整して本締めしてください。(図2-1, 図2-2, 図2-4-1)

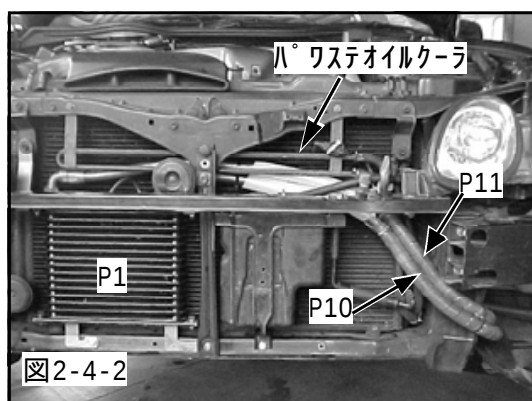
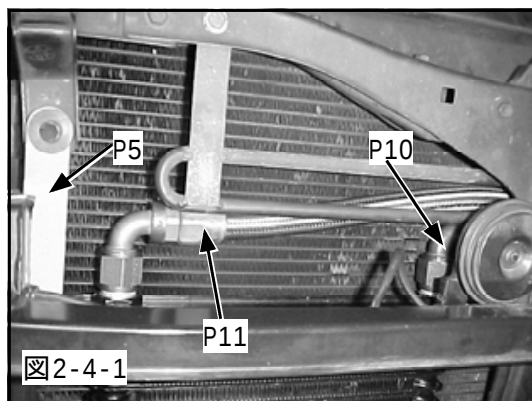
締付けトルク N・m(kgf・m)

T=14.7 ~ 17.6(1.5 ~ 1.8)

⚠ 注 意

- ホース接続方向に間違いがないか確認してください。(図2-1)
IN / OUTの配管ミスは、エレメントの破損・エンジンの焼付き等の事故になります。
- オイルクーラホースのフィッティングにシールテープを使用しないでください。
テープがエンジン内部に混入し、エンジンが破損する恐れがあります。

- (5) オイルクーラホース№1, №2がパワステオイルクーラ等に干渉しないようにタイラップ(大)で束ねてください。(P22)(図2-1, 図2-4-2)

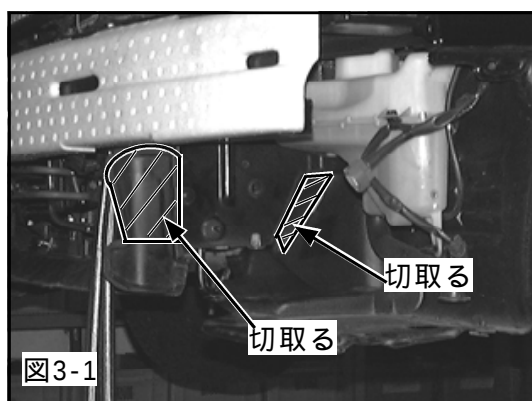


3 . ノーマルパーツの取付け

- (1) エンジンオイルを適量入れてください。

アドバイス

- ・ H K S 製エンジンオイルのご使用をお薦めいたします。
- (2) エンジンを始動し暖気後(油温75 以上)に以下の確認を行なってください。
 - ・ オイルもれがないこと
 - ・ オイルクーラホースがボディ, ハーネス等に干渉していないこと
 - (3) 助手席側のフロントフェンダサイドパネル及びフロントフェンダライナを図の斜線部がキットパーツと干渉しないように切取った後、取付けてください。(図3-1)
 - (4) フロントバンパを取付けてください。
 - (5) アンダカバーを取付けてください。
 - (6) バッテリーのマイナス端子を取付けてください。



取付け作業終了後、取扱説明書の「取付け後の確認」に従って確認作業を行なってください。